

# バストス週報

鶏 鳴 31

第1627号  
昭和五十二年  
八月七日  
月曜日発行  
Diretor  
Keiichi Mori  
Redator  
Sho-ho  
Miyatake  
Rua 10 de  
Novembro 382  
C. Postal, 112  
Fone. 340  
BASTOS  
CEP. 17690  
E. S. P.  
Anual  
Cr. #  
150.00  
前 金  
Adiant.

## 完成に近いムゼウ

○ 揉み蒸治効く日効かめ日冬日和 糸音

私に脚が悪いので毎日マッサージをしてもらっているが、よく効く日もあるが、効き目の無い日もあ  
る。ことに寒い日は痛むことが多い。ま、そんなこ  
とをうたった拙句であるが、ある日家の廊下で脚な  
うしをしていると、ムゼウ館長が見舞がこら様子を  
うかがいに来た。

「何だ、馬鹿に調子がいいじゃないか。そんなに歩  
けりや大丈夫だ。では出かけよう。みんなして抱い  
てあげるよう」という。殆ど完成したムゼウを私に  
見せようと過日米何度も誘いに来てくれたが、私が  
横臥して居たり、脚を揉んだりしているのでもう  
少し具合がよくなってきたかと断っていたが、試歩中  
を見つか、こしまい、とうとう車にのせられてしま  
った。

ムゼウ正面玄関近くにバストス草分會五十年記念  
碑が建っている。去る入植祭の日、クルマで遠望し  
たが、近寄って見ると恐しく巨大な石である。台か  
ら討るとオメルトルもありそうぞ、威圧されてしま  
いそうなる望々たる記念碑である。創設ごろの草分會  
員は三十六人位居た筈だが、あらかた亡くなって、  
その家族があとを継いでいるのが大半で二十四名の  
現役名が刻んである。

玄関正面左手道路近くにリオ石川島造船所の寄贈  
という海底に沈んでいた大鐘が露天に飾ってある。  
何でも石川島がドックを造るために掘った海底から  
出たもので、いつ頃のものか判らぬ程錆びつしてい  
る。尚近くリオ海軍局から何かを下付されるそう  
だが、品名はまだ判然しない。玄関の壁や廊下の衛立  
にはおびただしい寫真が地方別、人物伝別に分けて  
飾ってあり、興味深いものがある。有名人の書簡、  
文学、絵画、ブラジル時報など創刊号より終刊號ま  
で、貴重品も多い。知名人の遺品へ衣類、帽子、日  
用品、机、寝台など、なかなか見ごたえがある。

このムゼウは石器時代のインシヨの出土品の展示  
から始ったもので、古い瓶や壺、その他インシヨの  
生活用品など、古考学的な味わいを持つものから、  
五十年前、移民が日本から持ち込んだ食器類など珍  
らしいものもある。  
尚、詳しく見学すれば一日がかりであらうが、私

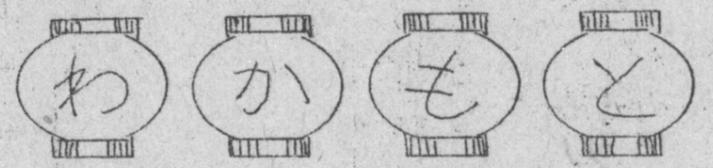
UAKA  
BRILHANTINA  
VEGETAL

すばらしい髪  
純植物性  
わかホマード



WAKAMOTO  
生 弱 子 にも  
CRECIMENTO SADIO  
ENZIMAS+COMPLEXO MINERAIS

百倍強力



FLORA & BASTOS  
T. MORIMOTO & FILHOS LTDA.  
Rua Duque de Caxias 524, C. Post. 171, Fone. 29, Bastos

果樹植林庭園生垣並木の苗  
等、苗木類の御用は農林省公認苗木商  
フロラバストス本林元苗園で  
御相談下さい。蘭・サマンバイアのムタ  
花木ではツツジ、ツバキ、モクレン、  
バラ、日本黒松、赤松、杉、キリシマ  
サツキ、西洋ツツジ八重咲、その他  
本林元苗本舗  
電話 二九番

は一時間半ばかりの急行見物で立ちくたびれてしま  
い、家まで送って貰って、そのまま伸びてしまった。  
このムゼウの会館は旧病院で、ブラジルから文化協  
会に移管されたものであるが、文協から改めて市へ  
プレフェイツイランに所管を移したものである。  
市ではムゼウに使用することを条件として市会に  
計り、五十万クルゼイロの予算で建物の修理に当り  
、天井、床、窓など全部新しく取り替えた。はじ  
めからムゼウ用として建築したものではないので、

室がいくつにも区切り狭苦ろしい感じはあるが、まずまずのムゼウであろう。この会館があったればこそムゼウの設計が出来たのであって、現時これだけの建物を目論んだら一千万以上かかり、一寸手がつくまい。その上市がムゼウの経営にあたってくれるので、この点でも市民は助かっている。もう一つムゼウをここまで育てた何人かの協力者のあることも忘れてはなるまい。協力者の中には私のように、途中から病人になってしまい、何の役にも立たぬような者も居た代り、家業を投げ出し、手弁当どころか、旅費自弁でかけずり廻り、その上名を隠し、こゝムゼウの大半を作り上げた偉大な収集力を發揮した人々も居るのである。

バストスの外に小規模なムゼウは多いようだが、日系コロニアが中心になって作り上げた史料なるものは、サンパウロは別として他にはあるまいし、又バストスのような条件の揃ったところはめったにならぬので、計画も困難だろう。バストス史料館(開拓館)はバストスにあるので、ムゼウ(バストスと称しているが、バストスに關係のあるものばかりを保管しているのではない)勿論ブラ拓關係や移住地の縁故者に力を入れてはいるが、バストスからはなれた教育参考品なども含んでいる。鯨の骨のような目玉商品もあって、地元の人の目を惹きつけて居る。

実は、このムゼウの建物は、現存は保管品が多くて全館を使用しているが、最初は恩賜病棟といわれた病院附属の病室を四十五年前、天皇の御内帑金を中心に一般からの寄付金で建てたものである。寄付病院の経営はブラ拓の手を離れ、バストス産業組合が経営して居り、病院建設は細谷の手で、故佐藤福太郎氏請負せたものであった。当時の移民感情からいうと恩賜金といえは、勿体ないの一語につき、ブラ拓より移住の病院本館と病棟は、何とかして永久に残したい気持ちで一ぱいであった。この一世の気持が二、三世に通ずるものか、頗る疑問であったが、若いベレアドールによって、ムゼウの形であるべきである。ムゼウという仕事は次々と寄附品を持ち込まれるものだが、五十年祭あたりで一応完成したものだと思いたい。

狸の説法 51

さあ、あの火事いつごろだったかな。一九三三年ごろやっただかと思ふ。何やら人の叫び声がするので、ひよいと四側の窓をあけて見ると、蜘蛛マキナの窓口から紅蓮(ぐれん)の焰がすさまじき勢でぶき



INSTITUTO DE OFTALMOLOGIA DE TUPÃ

Clinica e Cirurgia de Olhos  
 Prescrição de óculos e Lentes de contato

Dr. Isao Umino  
 Dr. Luiz Carlos Alves Negro  
 Rua Carijós nº 278 - TUPÃ - Fone 2903

Dr. 海野 勲

診療時間  
 日曜と祭日以外は毎日  
 午前八時より十二時まで  
 午後二時より六時まで  
 INPS受付けて居ります  
 バストスの皆様へ  
 バストスへ出張が不可能に打ちましたので、遠路恐縮ながら、ツパン市、エスタソン、ロードビリアリオ前の診療所までお出下さる様お願い致します

養蚕歩合作者を求む

当方イヌピア町より一キロの地点  
 桑園七アルゲル、ホルマーダ  
 蚕室三棟、稚蚕全口二棟  
 住宅二棟、桑倉庫三庫  
 住宅は電気、水道等すべて完備  
 条件、経験の有無は問いませんが、四人以上の働き手と、トラトル一台所持者の御世話に  
 なりたいと思ひます。何卒御視察下さい。  
 最上の条件で優遇いたします

藤田農場

出している。一瞬腰を抜かして言った。近くの火事では燦を見る前に水を一ぱい飲んでぐつと落ちつた。そのことは知っていたが、窓をあけた瞬間燦を見たので腰が抜けても仕様はあるまい。とりあえず台所へ行って、コップに水をついで一気に呑み干し、丹田に力を入れて力んで見たが、一たん吃驚してしまっているからもうあかん。犬いそぎでカルカをけき、精米所の方へ駆け出したが、も十人ほどの人が集っていた。がどう仕様もない。表口のカラカラ戸を開けると内にこもっていた煙りがもうもうと吹き出して来る。米を助けろというので

出入口近くにつんである親や米をかつぎ出す人、わきの煉瓦壁をマッシュマードでこわしてかつぎ出す人、みんな手伝え手伝えというので、五十人位の人々が大変なサツコをかつぎ出した。その内に火事に別れた人が指図してバケツを集め近所の井戸から水を吸み上げてリレー式にバケツを送り、梁に火のうつろのを防いだりしていたが、屋根はシンコだから、精米所の方はどうやら助った。しかし火元の珈琲マキナの方は木造だし、瓦屋根だから、からかうと崩れ、危くて近よれない。何百俵かの珈琲もろとも全焼してしまつた。

そのころ私は精米所をやめて購買部の仕事をしていたので、直接火事には関係はなかつたが、主任の高井さんや、マキナの三宅さんなど、どんなにかを使つたことと思う。この時の珈琲や親の出荷者は組合が損害を負担したが、何程の損害であつたか、詳しいことは忘れてしまつた。しかしこのために蒙つた組合の損失は莫大なものであつた。その後数年間かかつて弁償したようである。建物やマキナはプラ拓のものであつたから、組合は助つたが、焼あとはすぐカマラータを入れて片付け、その後へ新らしくレンガ建の珈琲工場を作つてくれた。高井さんに責任があるわけはないが、その後間もなく主任を辞職してしまつた。

失火の原因は何だつたらうか、当てもよく調べたが、全燃火の気のない処だから放火とでも見るより外なかつた。ひよつとすると、電気モートルから漏電かも、などという憶測もあつたが、はつきりしていません。

漏電といえは十数年以前プラ拓製系も、旧事務所と工場の一部が火事を起したことがある。岩田さんの文協会長時代に焼跡を片づけるため数日に亘り各區民が交代で奉仕したことがあつた。

それよりややく古くコペラチーバ、アヴィコラ、デバストス(京野さんらの)組合が、アベニータ、デテ、ジューニョにあつたけ、やはり漏電で火事なつたことがある。電気モートルではなく、配線からの漏電であつたかも知れない。  
「お互に火に注意をしよう」

御礼

金 二・〇〇〇 クルセーロス也

この度、貴下御夫妻の金婚式記念として、前記の御寄贈の段、ありがたく御礼申し上げます。

バストス 明老会

柔原 久治郎 様

御礼

金 一封  
故御母さま様の香典返しとして御寄贈下さいました。ありがとうございました。御礼申し上げます。  
バストス 明老会  
福森 照夫 様

御礼

金 一封  
故御主人の法要の印にと御寄贈下さいました。厚く御礼申し上げます。  
バストス 明老会  
平井 しげる 様

御礼

去る入植祭の売店御利用の御礼として下さいます。厚く御礼申し上げます。  
バストス 明老会  
七〇〇〇 伊藤 栄 登 様  
一〇〇〇 池戸 かね 様  
一〇〇〇 東さぬ子 様  
五〇〇 鶴 一雄 様  
五〇〇 原とみえ 様

花の御礼

コチア農協婦人部

去る入植祭演芸会の飾私共婦人部の出演に左記の方々から過分の御花を戴きました。紙上を以て厚く御礼申し上げます。

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 真木 輝男 様     | 山口 京夫 様   |
| 大塚 孝雄 様     | 鈴木 信夫 様   |
| 黒岩 テレーサ 様   | 溝部 静子 様   |
| コチア婦人会 様    | 坂垣 梯一 様   |
| 梶原 清 様      | 坂東キヨミ 様   |
| 畑中 福太郎 様    | 篠崎 正幸 様   |
| 豊島 喜一 様     | 伊勢島 一美 様  |
| 内馬場 ミセ 様    | 新谷 久治 様   |
| 奥田 耕 様      | 清家 ルミ 様   |
| 風間 トシ子 様    | 坂口 ツネ 様   |
| 小倉 杉夫 様     | 信太 節子 様   |
| 岩橋 光男 様     | 新谷 みほ子 様  |
| 森田 清男 様     | 佐々木 ひろ子 様 |
| 豊島 繁幸 様     | イアクリ 一同 様 |
| 小茂田 商店 様    | 高橋 菓子店 様  |
| 伊勢島 様       | 高橋 葉子 店 様 |
| 高橋 保政 様     | 宇佐 美 重 様  |
| 菊地 ツタ工 様    | 中浦 時江 様   |
| 重ねて御礼申し上げます | 以上        |

花の御礼

白鳩婦人会

入植祭演芸会の初、私連白鳩会婦人部の出演に左記の方々から過分の御礼を戴きまして有難うございました。紙上乍ら厚く御礼申し上げます。

前山 義雄 様	小澤 養鶏場 様	菅野 三郎 様	小倉 杉夫 様	小倉 しげ子 様	郷原 章夫 様	郷原 美代子 様	萩田 満智子 様	荒木 良子 様	古賀 やえ子 様	井上 さい 様	小池 花代 様	筒井 愛子 様	原野 小冬 様	信太 節子 様	信太 千恵子 様	内馬場 みせ 様	竹内 ソフィア 様	小茂田 商店 様	小茂田 春江 様	平野 雅子 様	中崎 中み 様	生井 沢さみ 様	柳浦 さわ 様	河本 ちえ子 様	水本 幸子 様	岡本 百十代 様	竹原 よし子 様	小橋 幸江 様	寺田 せつ 様	満畑 美代子 様	西田 正治 様	有吉 盛正 様
---------	----------	---------	---------	----------	---------	----------	----------	---------	----------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	----------	-----------	----------	----------	---------	---------	----------	---------	----------	---------	----------	----------	---------	---------	----------	---------	---------

花の御礼

高橋 節子

去入植祭演芸会に出演致しました処、左記の方々から過分の御礼を頂戴いたしました事にありがたく紙上を以って厚く御礼申し上げます

シマカワ 婦人会 様	郷原 幸夫 様	郷原 豊子 様	寺岡 トモ 様	河西 静男 様	高 近 様	柔原 芳子 様	小林 小冬 様	亀田 モチ子 様	上村 時枝 様	西田 初子 様	寺田 セツ子 様	岩 橋 様	栢原 信子 様	松 本 様	戸田 ツイ子 様	若野 シツカ 様	松藤 末子 様	貝田 凡鬼 様	森下 キミ江 様	岡田 はま 様	萩田 満智子 様	中村 ふさ江 様	手島 みち子 様	中崎 中み 様	有吉 盛正 様	清家 るみ 様	穴見 洋子 様	多田 様	小林 上杉 様	以上
------------	---------	---------	---------	---------	-------	---------	---------	----------	---------	---------	----------	-------	---------	-------	----------	----------	---------	---------	----------	---------	----------	----------	----------	---------	---------	---------	---------	------	---------	----

誠にありがたく重ねて御礼申し上げます

5 花の御礼

信太千恵子

去る入植祭演芸会に出席致しました方々から過分の御花を戴きました。紙上を以て厚く御礼申し上げます。

- 高橋節子 様 吉田きみえ 様
- 西田初子 様 泉谷清子 様
- 溝畑節子 様 天野とみ江 様
- 吉田敏子 様 貝田信男 様

花の御礼

田中里野

去る入植祭演芸会に出席致しました方々から過分の御花を頂戴致しました。厚く御礼申し上げます。

- 甲藤妙子 様 豊田春江 様
- 佐々木ユ一コ 様 伊藤信子 様
- 佐々木秀樹 様 中岡 巖 様
- 中岡ソーリキ 様 古野ふみ子 様
- 古野カネマ 様 富樫与四郎 様
- 藤田明男 様

生長の家 八月行事

八月六日 白鳩会 午後一時より

八月十三日 誌友会 正午十二時より

七月八月先亡者の供養

八月十六日 午後八時より

講演会 講師

渡辺文子先生

八月二十日 相白青合同役員会 夜七時

同日 眞木 諭 古氏の

「訪日土産話」

八月二十七日 伝導者勉強会

幹部協議会(於ツパン)

八月二十九日 夜の誌友会

バストス生長の家

花の御礼

ウニオン2婦人会

私達婦人会が去る入植祭演芸会に参加致しました。拙い贈りも拘らず左記の方々から過分の御花を頂戴致しましてありがとうございます。紙上ながら厚く御礼申し上げます。

順序不同

- 京野万次郎 様 広瀬栄吉 様
- 板垣達志 様 鶴 育重 様
- 中原克巳 様 梶田商店 様
- 入江 均 様 宇佐美木元 様
- 生方正義 様 栗田実等 様
- 岩原鈴市 様 森本絹代 様
- 溝越る小子 様 伊勢島 様
- 板垣様一 様 山本靖子 様
- 鈴木信夫 様 新宅みほ子 様
- 岩橋満雄 様 板垣薬局 様
- 貝岐伊奈 様 竹内義輝 様
- 木場茂盛 様 奥田 耕 様
- 坪井 政 様 小茂田商店 様
- 伊藤和子 様 豊島重幸 様
- 森王信子 様 早川忠蔵 様
- 菊地琢美 様 小澤養鶏場 様
- 星島パウロ 様 山田スミ 様
- 畑中種子 様 岩原 総 様
- 広瀬とらえ 様 三鼓樂美 様
- 橋岡吾美 様 原 節子 様
- 井上龍雄 様 山口薬局 様
- 西坂美津子 様 栗田 泰 様
- 高木和子 様 土井はやし 様

御礼

金一封

貴表持のサンパウロへ移転に際し寸志として前記の御寄贈下さいました。厚く御礼申し上げます。

貝岐保雄 様

ウニオン2区男女青年団

# 愛郷心

○ バストスは移民の故郷入植祭 水仙子  
 前の句は植木大臣の御尊父植木西二氏の句と記憶するが、毎年の入植祭にバストスも第二の故郷として遠くから集って来る夥しい人達を詠んだものである。今年のバストス開植五十周年記念祭典に、加つてバストスに住んだ人達の集まってきた人達の数は何万にも達したものと想われる。

ブラジル各地には日系のみならず、欧州各国の移民地植民地は多く作られては消滅して行ったが、バストスはこの半世紀の間に幾度かの危機と辛酷に耐え乗り越え、護りつづけ、今年は何途明らぬ開植五十周年を迎え、前例のない盛大な記念式典を開催し、自出度く完了し得たことは、バストス居住者はもとより、全ブラジルに散在するバストス系二のふる里とする人達の愛郷心の顕れに外ならない。

この愛郷精神は吾々一世移民が祖国日本を惟う心情と何等異るところはない。先日聖市バカエンブ競馬場に於ける日本移民七十周年記念式典に皇太子御夫妻のお姿を拝し、伯国軍隊の手で日降旗數十流の入場と共にブラジル軍樂隊が吹奏する君が代には八万の大家が唱和しながら落涙したのも日本という故郷を愛する所以に外ならない。家庭の事情と生活のためバストスを離れた人達も、バストス五十周年祭を吾が故郷の祭典として祝いに乗こくれる。私などは在聖バストス学生の父と呼ばれる農田ドクター、渡部判事、伊藤氏、さてはバストスの名を聞いてさえ相好をくすす山根剛氏らの顔を見せてくれることに入植祭を自覚する程だ。この人々と共に私などもバストスを愛していることでは人後に落ちないと自負するが、草分會の人達は、自づから育てたバストスに迎えた五十年祭として感慨無量のものがある。

今般回バストスから大臣、高裁判事、齒科医、博政界に名を成した人物の統出は、今を去る四十年の昔奥地バストスに中学校を作ったお蔭だ。近郊に類のない立派な宗合會館の建設、奨学のため二十五年の永きにわたる卒業生への贈物として優秀な成績の児童を表彰しつづけ、秀才を育てていく。

又草分會が中心となり他郷に類のない、移民史料館を手当で完成してくれた。五十周年を記念して、誰に頼ることなく史料館前に「五十年思い出の碑」を建立し、現存者のお名前が刻まれてあるが、私共はこの碑を仰ぐ時、草分會の開拓精神と云うか、拓魂というか、前述の外に数多の偉業を理想し、感謝の念を新にする。毎年の入植祭には此の碑の前で一層の愛郷精神高揚を誓おうではないか。 勝甫

VENDE-SE CASA  
 Rua Almirante Alexandrino, nº 309  
 11 X 25. 74m (9.5 X 6.5) Casa de tijolo  
 5 cômodos - 1-alea 1 banheiro  
 Cr# 190.000,00 -  
 St. José Santana

## 売り家

ルアアルミランテアレンドリノ三九  
 土地面積 前十一米×奥二十五米  
 レンガ建 九五m×六五m  
 三部屋、台所、風呂場  
 七十四平方メートル  
 価額 一九〇、〇〇〇、〇〇  
 ショゼ サンターナ

### 花の追加御礼

柴田とらの様  
 バストス婦人會

### 花の追加御礼

宇佐美 様 梶田 様  
 鶴 ハル 様 教田満智子 様  
 菅野 三郎 様 杉藤 介 様  
 貝田 信男 様

### 花の追加御礼

本田 たね子 様  
 石橋 敏子 様 貝田 信男 様  
 吉田 敏子 様 牛尾 陽子 様  
 過分の御礼をありがとうございます。

### 御礼

一、西式健康下着(網シャツ)多数  
 右はブラジル西會並にバストス支部へ御寄贈被下され厚く御礼申し上げます  
 一七八年七月 ブラジル西會バストス支部  
 小茂田 光明 様

### 御礼

一金 一封  
 右は御夫妻金婚式を記念とじて御寄贈下されました。厚く御礼申し上げます。  
 一九七八年七月 ブラジル西會バストス支部  
 桑原 久治郎 様  
 芳子 様

1978年6月 バストスの気象と降雨量 株式会社 測候部

項目 日	気温 ℃	湿度 %	最高 気温 ℃	最低 気温 ℃	降水量 mm.	風向	天候	雲量
1	13.0	54	18.0	1.0		S	☉	5
2	15.0	56	20.0	1.0		N	☉	7
3	19.0	45	22.0	4.0		N	☉	5
4	22.0	55	25.0	7.0		S	☉	2
5	19.0	69	23.0	10.0		E	☉	6
6	19.0	60	25.0	12.0		S	☉	2
7	23.0	63	28.0	11.0		N	☉	5
8	25.0	73	25.0	17.0		N	☉	5
9	18.0	78	25.0	16.0	17.0	W	☉	9
10	19.0	79	24.0	10.0		E	☉	3
11	20.0	70	27.0	10.0		N	☉	
12	21.0	70	27.0	12.0		N	☉	
13	22.0	63	28.0	10.0		S	☉	
14	23.0	63	28.0	10.0		N	☉	
15	22.0	63	26.0	9.0		N	☉	
16	21.0	70	27.0	10.0		N	☉	
17	21.0	70	28.0	10.0		N	☉	6
18	24.0	64	28.0	13.0		N	☉	6
19	25.0	58	29.0	14.0		M	☉	
20	25.0	65	29.0	12.0		N	☉	7
21	21.0	70	27.0	12.0		N	☉	
22	24.0	64	29.0	12.0		E	☉	
23	23.0	72	28.0	14.0		E	☉	
24	24.0	67	28.0	13.0		E	☉	
25	24.0	57	28.0	10.0		N	☉	
26	24.0	57	28.0	8.0		N	☉	
27	25.0	58	27.0	8.0		N	☉	
28	25.0	58	28.0	10.0		N	☉	
29	24.0	50	28.5	10.0		E	☉	
30	24.0	48	29.0	8.0		N	☉	2
合計	654.0	532.0	1882.5	304.0	17.0			
平均	21.8	17.7	62.7	10.1	0.5			

日伯援護協会のクラブが終了

バストスでは去る七月十八日から二十八日までの十日に亘る日伯援護協会第四回日の巡回診を医学生七十名と最後の二十七日と二十八日にはドクター木原、山田、宮田、タルマ等の諸先方が特別にバストス人の為御来診下され、多数の診察して下さった。

二十七日、二十八日の両日だけでも約二千人の人々が診察と薬を無料で戴くという恩恵に浴した。検便、検尿、血圧、血液検査など綿密に調べ、養生法の指示と薬まで頂いた。もし病でこれだけの診察をうけると一千クルゼーロ以上の費用がかかるという。

カラバナに来て下さった学生方は、貴重冬期休暇を郷里に帰省せず、わかバストス市役所、並びにバストス日伯文化協会へ御協力下さった社会奉仕である。今回のカラバナで、表面に現われていない悪質な病

気、早期に治療を必要とする病源が発見されものも多

いという。

今回御来植、熱心に診察下さった七十名の医学生の皆様、特別に御来診下され諸先生方へ幾重にも御礼申上げます。

一九七八年七月三十日

バストス市役所  
バストス日伯文化協会

石川法律会計事務所  
移転予告

当事務所も皆様の御引立によりお蔭様で多忙となり、参りましたが、現事務所は騒音激しく、事務にも支障を来しますの

で少しく閑静な場所を選び、ルアアルミランテアレハンドリン五〇八番地サンジョセ、中学の通りへ来る九月一日に事務所を移転するべく準備中でございます。

尚、農業、商業等の会計事務の迅速化のため小型コンピュータを導入して事務能率をあげております。一層当事務所を御利用下さるようお願い致します。又、農村電話の事務も、事務所移転後も従前通り

に当事務所を引き継ぎます。

九月一日より  
RUA ALMIRANTE ALEXANDRINO Nº 508  
AO LADO DE GINÁSIO SÃO JOSE  
FONE 301 e 208 RURAL 45-9222

石川雅宏

御礼

金一封

右は柔原様御夫妻が金婚式を記念して御寄贈下さいました。厚く御礼申し上げます。

バストス日伯文化協会

柔原久治郎様  
芳子様

御礼

去る七月十五日、五十年思い出の記念碑除幕式の際、除幕用の白布を御寄贈下さいました。誠に有難く、厚く御礼申し上げます。

バストス草分会

小茂田呉服店様

花の御礼

藤川一若  
田鶴子

私共入植祭演芸会に出演致しました処左記の方々より過分なる御花を頂戴致しました。紙上を借りて厚く御礼申し上げます。

バストス仏教会様 小橋博智様  
具田信男様 中崎中み様  
織田しず様 河西静夫様  
生井沢定次様 森下政枝様  
小林小久様 林久枝様  
山口良夫様 具岐保雄様  
柔原芳子様 信太順次様  
佐藤重助様 吉田登様  
高橋菓子店様 郷原美代子様  
上西泰治様 高橋節子様  
早川君枝様 原野小冬様

順序不同

花の御礼

天野とみ江

入植祭演芸会の飾左の方々から過分の御花を頂きました。紙上で失礼でございますが、厚く御礼申し上げます。

吉田きみ江様 有馬佐保様  
信太千恵子様 具田信男様  
吉田敏子様 田中はるみ様

花の御礼

宇佐美とく子

去る入植祭演芸会に出演致しました処左記の方々からたくさんのお花を頂戴致しました。ありがとうございます。紙上から厚く御礼申し上げます。

本多鮮魚店様 淡砂子様  
宇都宮千末様 小本幸子様  
鶴勝様 宇佐美ファニー様  
木本スミ様 宇佐美みな子様  
岡本モト代様 光石美佐子様  
松森正様 光石教真様  
清家るみ様 山口照代様  
牛尾陽子様 山口良夫様  
高橋菓子店様 土井はやし様  
柳浦さわ様 伯光菊枝様  
友谷和子様 小野菊枝様  
友谷千春様 宮武勝甫様  
丸山栄子様 河西静男様  
堀田清江様 郷原章夫様  
小澤登鶴場様 河村元子様  
上田松栄様 小野信子様

ありがとうございます。

ARTESGRAFICAS "GRAFISUL LTDA."

Rua Pres. Vargas 353 - Bastos E.S. Paulo  
Antigo predio Banco America do Sul  
Atendemos pelo telefone - 281 e 282  
Escrever que estamos fucionado com as  
maquinas modernas Automaticas que  
faz qualquer tipo de impressao  
Impressos Notas Fiscais  
" " Produtores  
" " Cartõ Visita  
" " Convite de Casamento  
" " Fichas de Controle  
Prefeição rapidez e bom acabamento



開業に当り最新式モデルナ自動印刷機並びに新活字を揃えましたので印刷の迅速性と鮮明さ、仕上りの美しさは皆様に御満足頂けるものと自負して居ります。安価、親切丁寧迅速をモットと致して居ります。何卒お引立願ひ申し上げます。

美術印刷所  
開業御通知

元の南米銀行の建物にて営業して居ります。ノック、スカル、の印刷、農産物出荷伝票、訪問用の名刺色々、結婚式の案内状、その他印刷一切の御用に応じます。

高級印刷所グラフィスール

花の御礼

シャイカラ婦人会

八植祭演芸会に私共婦人会が参加致しました。延、  
記の方々から沢山の御花を頂戴致しまして有難  
うございました。厚く御礼申し上げます。

有馬重一様	谷本ひろ子様	信太千恵子様	天野昇様	内馬場みせ様	小澤養鶏場様	馬欠場たづ様	泉谷清子様	山口良夫様	信太節子様	金川さき様	高橋節子様	吉田敏子様	廻田私子様	吉田八重子様	大倉かね子様	吉田かね子様
本島道弘様	照井弘様	照井島耕様	奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様	小奥田耕様

花の御礼

ファルツラ婦人会

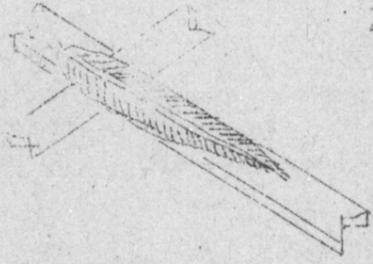
去る五十周年祭典の演芸会に出演の未熟な私共の舞  
踊に対し左記の方々より過分の御花を戴きましてま  
ことに有難うございました。紙上にて厚く御礼申し  
上げます。

順序不同

池田健様	木皿代志美様	鍋谷秀雄様	大塚孝雄様	斎藤登様	谷口常子様	板垣薬局様	豊島愛子様	豊島善一様	原田千工様	竹内義輝様	山口良夫様	山田三小み様	藤井三小み様	宇佐美巖様	池田巖様
山本ヤス子様	真木俊香様	新谷久治様	小澤養鶏場様	奥田耕様	清家瑞美様	穴見啓人様	小茂田商店様	白須政子様	伊勢島子様	谷口二郎様	堂前武男様	照井秀雄様	大熊秋利様	新出晴男様	鈴木信男様

以上

Organização Social de Luto ARegional de Bastos DE HELENA SATIKO ICHIMURA



Rua Adhemar de Bastos - 295, Fone 361 Bastos SP  
Residência no local, faça Bastos crescer prestigiando seu come-  
rcio agora sobre direção novo proprietários aparecido -  
fericiano ribeiro e Helena Satiko Ichimura, artigos -  
Funeraria tais como Cruz, Hossenko Hibai Velas -  
Zumbando com geral Coroas em geral etc ----  
Agradecemos para preferência  
Atendemos -dia e noite. tambien pelo INPS FUNRORAL  
ILナ 佐智子 市村

葬具店 フネラリア サンペードロ

後藤さんのがゾリンポストの向い側で営業して居ります。当店では一般  
葬具店の備品の外に、十字架倍牌、線香、切花、花輪、ローソク等の仏式  
に必需品も一切取り揃えて奉仕して居ります。尚昼夜営業して居り  
ますかっ、夜はお電話で御用命下さい。 INPS 受付ます

バストス市リア アテマル デ パーロス ニ九五番地 電話 三六一番

洗卵機 一台売ります

(新品)三ッポカ YMASA印

会社(工場)の値段にてお渡しします。

銀行のフィナンシメント御利用の場合は、工場

より直接ノータをお渡し致します。

一 期限 八月末日迄

一 申込場所 岡本一二氏宅

一 申込先着順にお渡し致します

五十周年祭典委員会

募金委員長

栖原清

御礼

一金一封

此の度御賞殿には金婚式の御祝の記念として金一封を私共草分會に下さいました。有難く厚く御礼申し上げます。

草分會

柔原久治郎様  
考子様

御礼

去る七月二十三日当区恒例の家族慰安運動会は好天に恵れ、区外からも多勢の御来会を得て盛大裡に孝行出来ましたことを感謝してします。

尚当日は左の方々より金一封並に賞品の御寄贈を賜り誠に有難うございました。乍ら紙上を以って厚く御礼申し上げます。

左記

- 信太 茂様 佐々木信子様
- 大倉 二郎様 南米銀行様
- 本田道弘様 小浜田池田會様
- 照井秀雄様 長尾種鶴場
- 崎田春一様 舟橋様

一九七八年七月二十八日  
ファルツラ区長池田俊男

花の御礼

ウニオンと生方久子

入植祭演芸会に左の方々から過分の御花有難うございました

- セントロ 戸田ツイ子様
- プログレッソ 吉田登様
- アルト 河西静男様

花の御礼

筒井みち子

演芸の節沢山のお花をありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

- 鈴木まつ子様 川辺妙瑛様
- 鶴ルミ様 新宅みほ子様
- 川辺イサノ様 郷原章夫様

死亡通知並に会葬御礼

二女、パトリシア真弓儀(当歳)生れ付虚弱のためバストス病院とトッパン、サンタカーザにて手当の甲斐なく、八月一日午前二時死亡致しました。今日午後五時父の宅より出棺バストス墓地に埋葬致しました。此の儀御交誼を戴いて居ります皆様に諱んで御知らせ申し上げます。

尚、葬儀に際しましては御多忙中にも拘らず選路御会葬下され、其の上過分なる御香典、御供花を頂き有難く厚く御礼申し上げます。

実は参上拝眉の上御礼申し上げますが取込み中其の意を得ず、失礼乍ら紙上を借りて厚く御礼申し上げます。

一九七八年八月二日

- 喪主 父 柴田 研二
- 母 " シュリア
- 長女 " 順子
- 祖父 柴田 重雄
- 祖母 " 澄枝
- 祖父 佐藤松四郎
- 祖母 " すえ子
- 曾祖母 柴田とらの
- 友人代表 親戚 一同
- 水馬 昭二

- 水馬 久様
- 鴨原 三郎様
- 柴田とらの様
- 萩原弘太郎様
- 会葬者 一同様



